

第一病棟この一年

第一病棟看護科長 森田 静江

21年4月に第一病棟に勤務異動になり、あっという間に時は過ぎました。20数年前に精神科にスタッフで勤務していましたが、環境面から患者層まで、昔と違っていた事には驚きました。

初めての私にとって、保健所に毎月提出する書類、月一回の行動制限最少化委員会資料作成、行動制限一覧表作成等は苦痛そのもので、パソコンに向かって独語(ブツブツ)言っている私でした。建物が古いのもありますが、点滴スタンドが転げて動く事(床が斜めなんです)・夏はホールにハエトリリボンがぶら下がる事(ハエが飛び回るんです)冬は窓にビニールを張る事(隙間風がビュービュー)和式トイレでの排泄(洋式トイレが各一つしかなく、ウォシュレットついていないのです)どれも私の人生の中で、経験してきた事ですが、忘れていた事を思いだされました。看護師も患者さんと一緒にトイレで、まして男性はDUTと一緒になので、排泄物を処理にきた女性看護師と男性看護師が鉢合わせ、なんて可哀そうなのでしょう？(可哀想なのは、女性？男性？どちらか分からないけど・・・)

オーダーリングの画面で看護システムを開くと82床なので、随分部屋が空いていると思われるのですが、55床で稼働していますので、ほとんど空いていません。稼働率も88床で出るため、低くでますからやる気も下がります。廊下は狭くベッドで移動出来ないため、ベッドを解体して移動するのです。昔のパイプベッドだから、解体できるのですが、精神科のパイプベッドを知っている看護師は、当院には少なくなった事でしょう。先ほど話した廊下の狭さですが、急患が出た時は本当に困ります。ストレッチャーでさえ、やっとなので。一般病棟では考えられない事ばかりで、勤務異動しないと、分からなかった事ばかりです。

第一病棟は固定チームナーシングを開放病棟・閉鎖病棟に分けて2チームで運用していましたので、A(閉鎖)チームが看護研究、B(開放)チームがTQM活動に取り組みました。看護研究のテーマは「隔離退室基準のマニュアルの作成を試

みて」でした。これは、今後隔離室において、看護する上で、誰もが同じ視点に立って見るには、有効だと思います。研究で終わらずに、継続出来るようにしたいと思います。TQMは昨年同様にコストについてでした。テーマは「もらしません、今年こそは」で日々活動していました。TQMニュースの発刊等、コストが漏れないように取り組みました。コスト漏れを防ぐ事で、各自のコスト意識が、強まったと思います。21年度は5年に一度の医療機能評価の年で、私は一から、精神科領域に取り組みなければいけませんでした。

医療機能評価を通して、人権・倫理等多くの事を考えさせられました。

病棟目標

- 1) 医療機能評価(Ver6)の基準をクリアする。
 - ①改善項目を見直し、実施できる。
- 2) 質の良い看護を提供する。
 - ①看護を振り返り、看護観を育てる。
(3分間スピーチの継続)
 - ②研究を通して、患者さんに還元できる。
 - ③接遇の向上
- 3) 業務改善を行い、働きやすい職場環境
安全・安楽な看護を提供する。
 - ①TQM活動を実施する。
 - ②KYT標語の継続

医療機能評価の基準をクリアするために、教育担当係長・業務担当係長で分担し行いました。

業務担当係長は看護基準・手順・病棟マニュアルの見直しを行い、何時でもスタッフが見やすいように工夫をしました。教育担当係長は、他職種参加によるカンファレンスの継続・倫理に関する検討・一年間の病棟教育プランを企画して遂行しました。1)の基準をクリアすれば、2)も3)の目標も到達できますね、と医療機能評価の方に言われたのですが、本当にその通りだったと思います。病棟目標を達成するために病棟の委員会を、教育・接遇委員会、看護記録委員会、医療安全委員会を設置し活動を行いました。病棟目標が看護

師の活動目標になっていたため、次年度は患者さん中心の目標を掲げていきたいと思います。また病棟目標を立案するにあたり、医師と共同して作成していきたいと思います。建物は古くても、心はいつもフレッシュな状態で、患者さんに関わりたいと思います。念願だった、患者さんの部屋のカーテンを全部取り換えて頂き、各部屋に一つスクリーンを設置してもらいました。一般科では、患者さんの各ベッドにカーテンがありプライバシーの保護が出来ますが、精神科はないのです。また換気扇のない状態で、介助入浴者も大変ですが、サウナ状態で入浴される患者さんは、辛いだろうなと思いつつ、なかなか言い出せずにいました。そんな折施設管理の方に見て頂いたら、換気扇は付いていたのですが、かなり前から壊れていたよ

うでした。修理して頂いたら、サウナではなくなりました。もっと早くに話せば、あの熱い夏、少しは楽に入浴出来たかも知れません。三階のカンファレンス室の絨毯が凄い汚染状態だったのですが、防火で指摘を受けた事で、取り外す事になり、施設管理室の方々のお陰で、環境の良い会議室に変わりました。（凄い埃とシンナーの臭いで酔いそうでした。）色々考えると本当に、事務の方々・施設管理の方々に大変お世話になり、色々助けてもらい有難うございました。患者さんのために出来る事をまだ、模索中ですが、他職種の方々とチームワークをとり、患者さんによりよい医療を提供出来たらと思っています。今年も第一病棟を宜しくお願いします。